

U-アクアフェース

- ◆農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路編】無機系被覆工法及び断面修復工法の品質規格に適合
- ◆平成12年厚生労働省第15号による浸出試験の基準に適合

アクアフィールド工法、U-アクアフェースはMUマテックス㈱の登録商標です

U-アクアフェースは、水利施設等のコンクリート構造物の表面被覆および断面修復に使用できる、耐摩耗性、冬期施工性に優れたポリマーセメントモルタルです。

■ 特 長

- 施 工 性** 左官および吹付けによる施工が可能で、良好なコテ作業性を有します。混練水量を調整するだけで、断面修復用及び表面被覆用に調整でき、1回で塗り厚5～30mmの施工が可能です。
- 耐ひび割れ性** 収縮が非常に小さく、寸法変化が安定しているため耐ひび割れ性に優れています。
- 下地強化性** U-プライマーHDの浸透効果により、劣化したコンクリート下地を強化し、安定した付着性を得ることができます。

■ 主な用途

- ・水利施設（農業用水・排水路等）のコンクリート構造物補修等

■ 荷姿等

商品名	用 途	荷 姿
U-アクアフェース	耐摩耗性ポリマーセメントモルタル	25kg/袋
U-プライマーHD	アクリル系下地強化プライマー	4kg/ポリ缶 18kg/角缶
SCネット（日本電気硝子㈱製）	耐アルカリガラス繊維ネット	50m/巻（幅1.00m）

■ 標準配合例

用途	配 合	U-アクアフェース	水※1	練上り量※2
断面修復用	1袋あたり	25kg	3.9～4.5kg	約14.2ℓ
	1㎡あたり	1,775kg(71袋)	273～315kg	約1,000ℓ
表面被覆用	1袋あたり	25kg	4.1～5.4kg	約14.5ℓ
	1㎡あたり	1,725kg(69袋)	283～372kg	約1,000ℓ

※1：水量及び練上り量は、練り混ぜ方法、季節（気温、水温等）により変動します。

※2：実際の施工では、施工方法に応じた適切なロス率（10～20％程度）を考慮して、必要量を計算してください。



■ 性能試験結果例

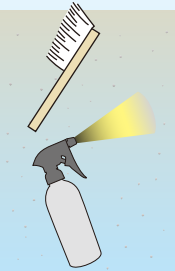
・主要基本性能

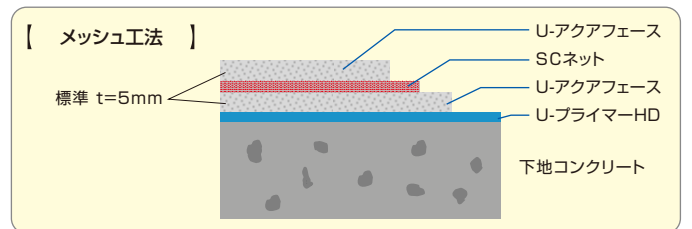
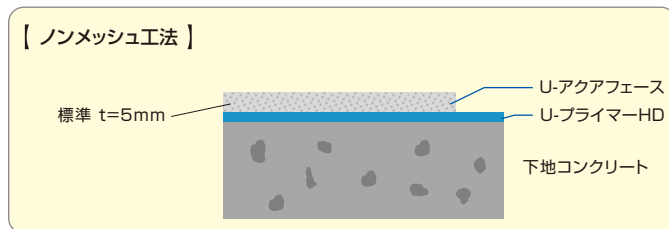
試験項目	試験結果	試験方法	規格値
圧縮強度	39.8N/mm ²	農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路編】無機系被覆工法の品質規格準拠	21.0N/mm ² 以上
付 着 性 (標準条件)	2.4N/mm ²		1.5N/mm ² 以上
長さ変化率	0.05%		0.05%以下
耐摩耗性 (水砂噴流摩耗試験)	0.768		1.5以下

※上記試験結果は各試験方法に準じて、当社試験室(20±2℃)および第三者試験機関において測定した結果です。

■ 施工方法

施工前に、必ず施工要領書及び SDS をお読みください。

1. 下地処理	2. 吸水調整・下地強化	3. 混練	4. 塗付け	5. 補強メッシュ	6. 養生
・脆弱部除去 劣化した脆弱部等をハツリ取り、健全なコンクリート面を露出させてください。施工面は、圧縮エア、高圧水洗などで洗浄してください。 ・防錆処理 鉄筋が錆びている場合は、ケレン等により錆を落とし、「U-ペーストⅡ」を使用して防錆処理を行ってください。	・吸水調整・下地強化 下地の乾燥状態を確認後、U-プライマーHDの3倍希釈液を刷毛、噴霧器等を用いて塗布してください。塗布量は150g/㎡を目安としてください。 	・練り混ぜ 練り混ぜは、ハンドミキサーまたはモルタルミキサー（ダマカットタイプ推奨）を使用してください。 （ハンドミキサーの場合）練り混ぜ容器に所定の上水を計量してください。その後、ハンドミキサーを回転させながら、「U-アクアフェース」を徐々に投入し、所定量を全量投入後、約3分間ほど均一に練り混ぜてください。	・塗付け 左官工法または吹付け工法で施工してください。ハツリ面に30mm以上の欠損がある場合はハツリ面と同等面まで断面修復を行ってください。下地との一体性を確保するため十分にコテ圧をかけ、下ごすりを行った後、所定の厚さに仕上げてください。モルタルの温度は10～35℃の範囲となるよう調整してください。	・補強メッシュ 下地躯体の状況等から、必要な場合はSCネットを埋設してください。SCネットとモルタルが層間で剥離しないよう十分にコテ等で押え馴染ませるように施工してください。	・養生 降雨、通風、結露、凍結、急激な乾燥に注意し、換気、シート掛け等の適切な養生を行ってください。 養生期間中は、振動や衝撃等を与えないように注意してください。 



使用上の留意事項

◆ 施工上の留意事項

- ・施工中および施工後の気温が5℃未満となる恐れがある場合は、施工を中止するか、保温、採暖等により凍結防止措置を必ず講じてください。
- ・高温時の施工では、モルタル温度が上昇し、可使用時間が短くなる場合があります。施工前の試し練り等により、施工に必要な可使用時間を確認してください。
- ・現場で、弊社指定材料以外の材料（砂、セメント等）の追加混合は避けてください。
- ・一旦開封した製品は、即日中に使い切ってください。
- ・製品は、所定の使用期限内でご使用願います。製品の使用期限は、それぞれの施工要領書をご確認ください。
- ・ご使用後の器具類は、直ちに水洗いしてください。

◆ 保管上の留意事項

- ・保管は、パレット積み等により、地面、床面から10cm以上の隙間を確保し、雨露の掛からない、湿気の少ない場所で保管してください。
 - ・プライマー、エマルジョン等の水系材料は、低温時に凍結しないよう注意願います。
- ※詳細につきましては、各製品の施工要領書および技術資料を必ずお読みください。

◆ 取扱い時の注意事項

- ・使用前に、施工要領書等の取扱い説明書を必ずお読みください。
- ・取扱いの際は、必ず保護メガネ、防護マスク、ゴム手袋等の保護具を着用し、目や皮膚への付着、口からの吸入を防止してください。

◆ 廃棄上の注意事項

- ・使用済み製品を廃棄する場合は、内容物・容器を都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理をご依頼ください。
 - ・施工中に発生した排水等は、水質汚濁防止法等の関係法規・条例に基づき廃棄してください。
- ※詳細につきましては、各製品のSDS（安全データシート）を必ずお読みください。

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なる場合があります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

MUマテックス株式会社

リニューアル営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンス館10階
Tel: 03-5419-6209 Fax: 03-5419-6269

<https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンス館10階 Tel: 03-5419-6209
大阪支店 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-5-10 梅田/シフィックビル6階 Tel: 06-4309-5826
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1 広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル8階 Tel: 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12 メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309
東北支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル8階 Tel: 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 Tel: 011-784-8183

販売取扱店